

## 事前評価個表

整理番号	28
------	----

地域（地区）名	北薩	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	鹿児島県	対象市町村	阿久根市ほか5市町
事業実施期間	R2年度～R6年度（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、鹿児島県薩摩半島の北部と長島、甑島等の島からなり、本地区の北部には、国見岳等熊本県と境をなす山系が連なり、中央部には、紫尾山を主峰とする紫尾山系、南部には八重山山系が連なっている。また、これらの山岳を源として多くの河川が東シナ海や八代海に注ぎ、川内平野や出水平野が広がるなど、豊かな自然を形成している。</p> <p>本地区の総面積 195,983ha のうち、森林面積は 130,045ha（森林率 66%）であり、その内訳は国有林 32,711ha（25%）、民有林 97,334ha（75%）となっている。</p> <p>民有林はスギ、ヒノキを主体とした人工林が 53,748ha（人工林率 55%）であり、県平均 45%と比較すると高く、Ⅶ齢級以上の利用期を迎えた森林が 94%を占めている。</p> <p>本地区では、近年、森林資源の充実とともに、搬出間伐や主伐が増加していることから、主伐後の再造林を確実に実施するなど、森林資源の循環利用を図りつつ、水源涵養や土砂流出防止等の森林の有する公益的機能を持続的に発揮させることが重要な課題となっている。</p> <p>このため、北薩地域森林環境保全整備事業計画に基づき、効率的な施業に不可欠な路網の整備、搬出間伐や再造林等の森林整備を一体的・計画的に実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：4,871ha 人工造林、下刈り、除伐、間伐</p> <p>路網整備：7,428m 林道開設</p> <p>総事業費：2,506,035 千円（税抜き 2,278,214 千円）</p>
費用便益分析結果	<p><math>B/C = 4.56</math></p> <p>（総便益（B）=17,295,630 千円，総費用（C）=3,790,348 千円）</p>
評価結果	<p>必要性：間伐や主伐・再造林の適切かつ確実に実施し、森林資源の循環利用を図りつつ、水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能の持続的発揮することが求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析の結果から十分な効率性が認められるとともに、本事業を活用した計画的な森林整備及び路網整備により、施業地の集約化や生産コストの縮減が図られることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：本事業により、効率的な施業に不可欠な路網の整備、出間伐や再造林等の森林整備を一体的・計画的に実施することで、水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能の持続的発揮が図られることから、事業の有効性が認められる。</p>

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：鹿児島県

地域(地区)名：北薩<sup>ほくさつ</sup>

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	3,592,846	
	流域貯水便益	1,391,851	
	水質浄化便益	4,871,821	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,560,255	
環境保全便益	炭素固定便益	2,783,419	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	25,185	
	木材利用増進便益	6,146	
	木材生産確保・増進便益	1,476,362	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	12,145	
	森林整備促進便益	575,600	
総 便 益 (B)		17,295,630	
総 費 用 (C)		3,790,348	
費用便益比	$B \div C = \frac{17,295,630}{3,790,348} = 4.56$		

獅子島

# 森林環境保全整備事業 北薩地域事業概況図（鹿児島県）

長島町

阿久根市

出水市

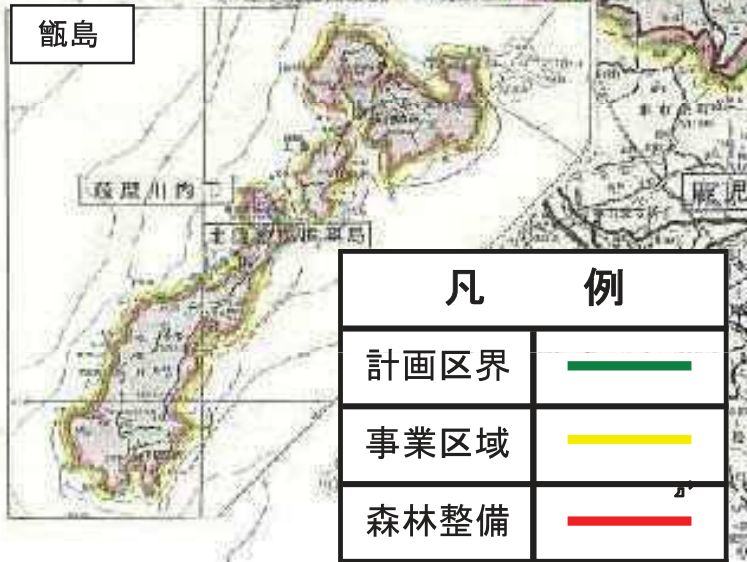
伊佐市

さつま町

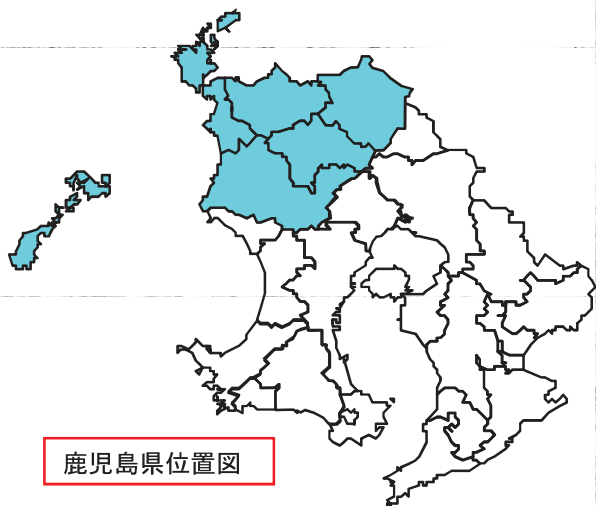
林業生産基盤整備道  
横座線

薩摩川内市

甌島



凡 例	
計画区界	
事業区域	
森林整備	



鹿児島県位置図